



MPLS Operation Update

日本テレコム(株)

松嶋 聡

<satoru@ft.solteria.net>



Agenda

MPLSをもっと活用しよう！



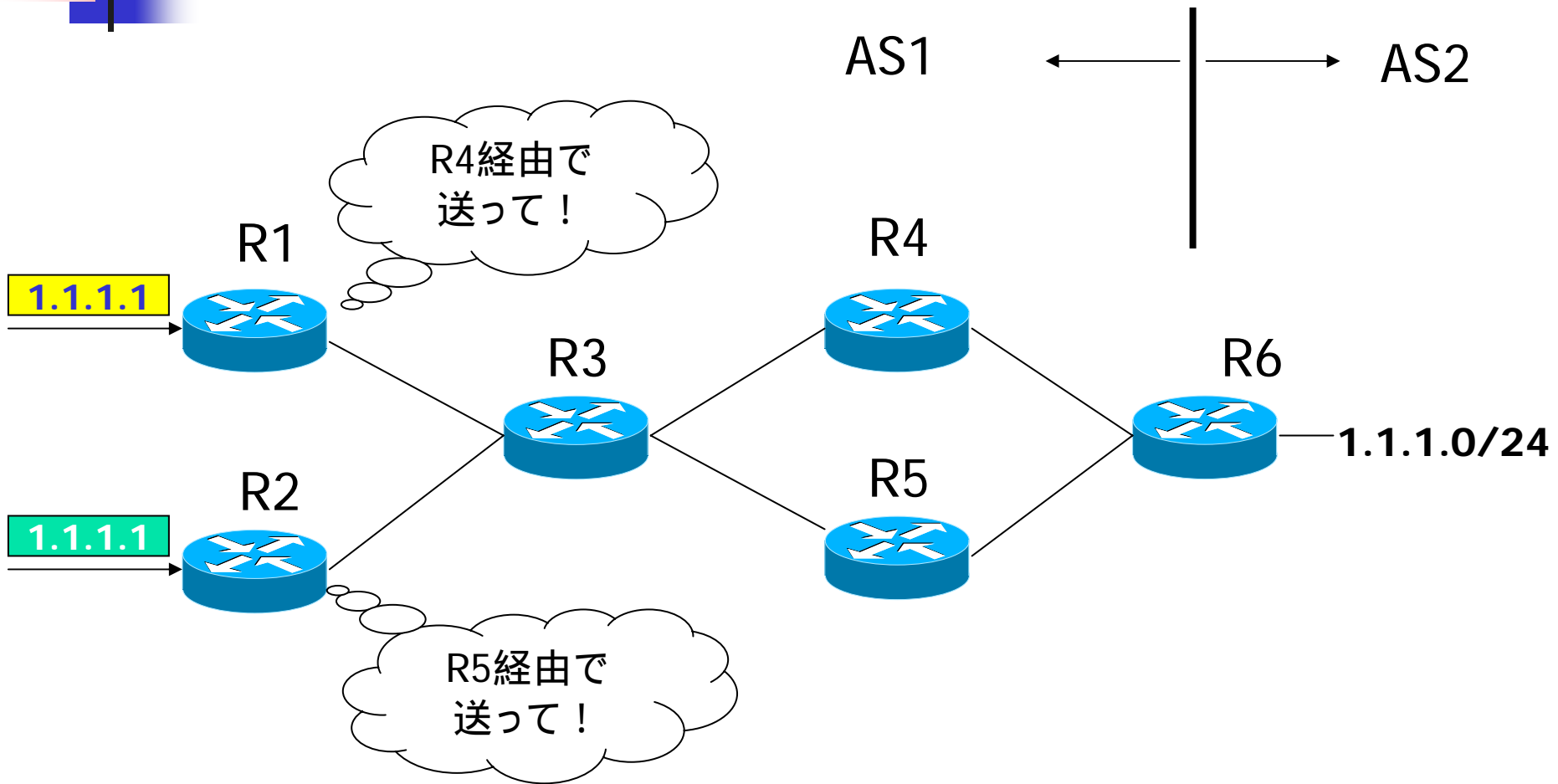
MPLSをもっと活用しよう！

目的別トラフィックエンジニアリング に向けて

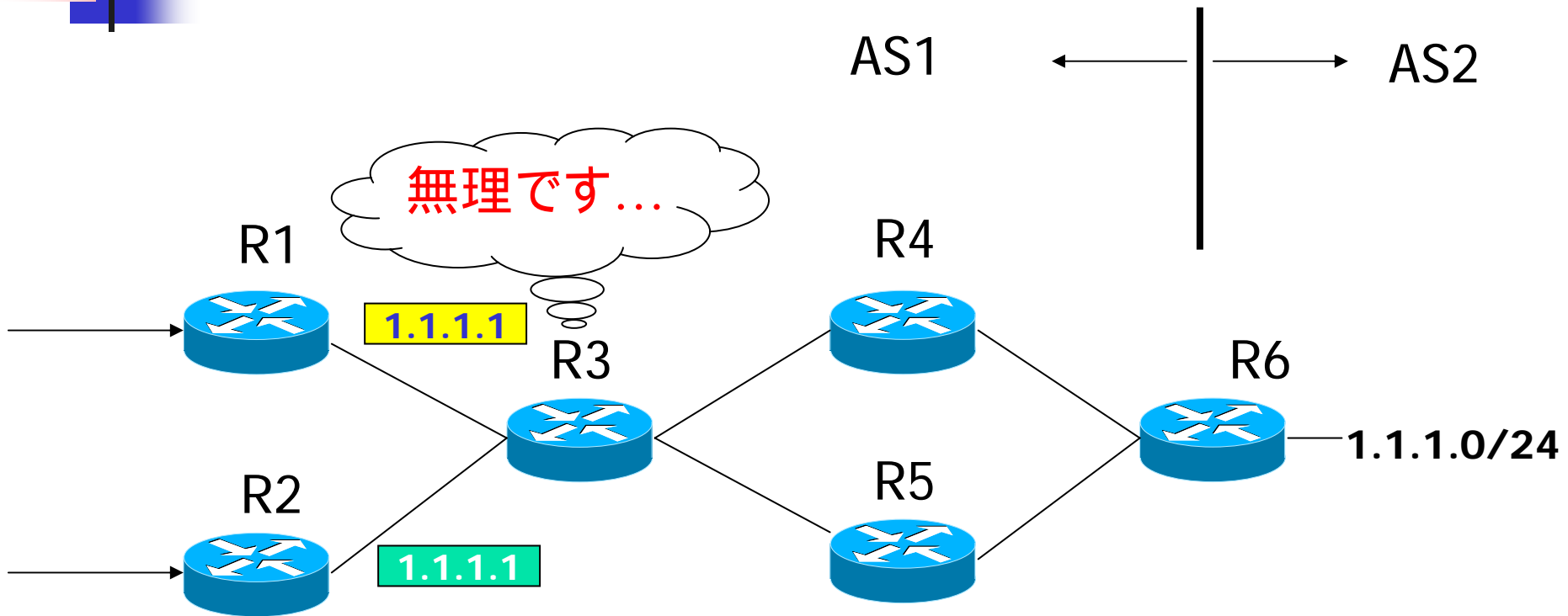
目的別トラフィックエンジニアリング？

- 昨今のインターネットにはさまざまなプロファイルのトラフィックが存在している。
 - 例：ピア or トランジット
VoIP or それ以外
- IPパケット転送ではそんなことお構いなし。
 - あくまで「宛先」ベース
 - BGPのベストパス選択アルゴリズム
- しかし識別できると便利な局面は多くある。
 - しかもドメイン / ASをまたがる場面

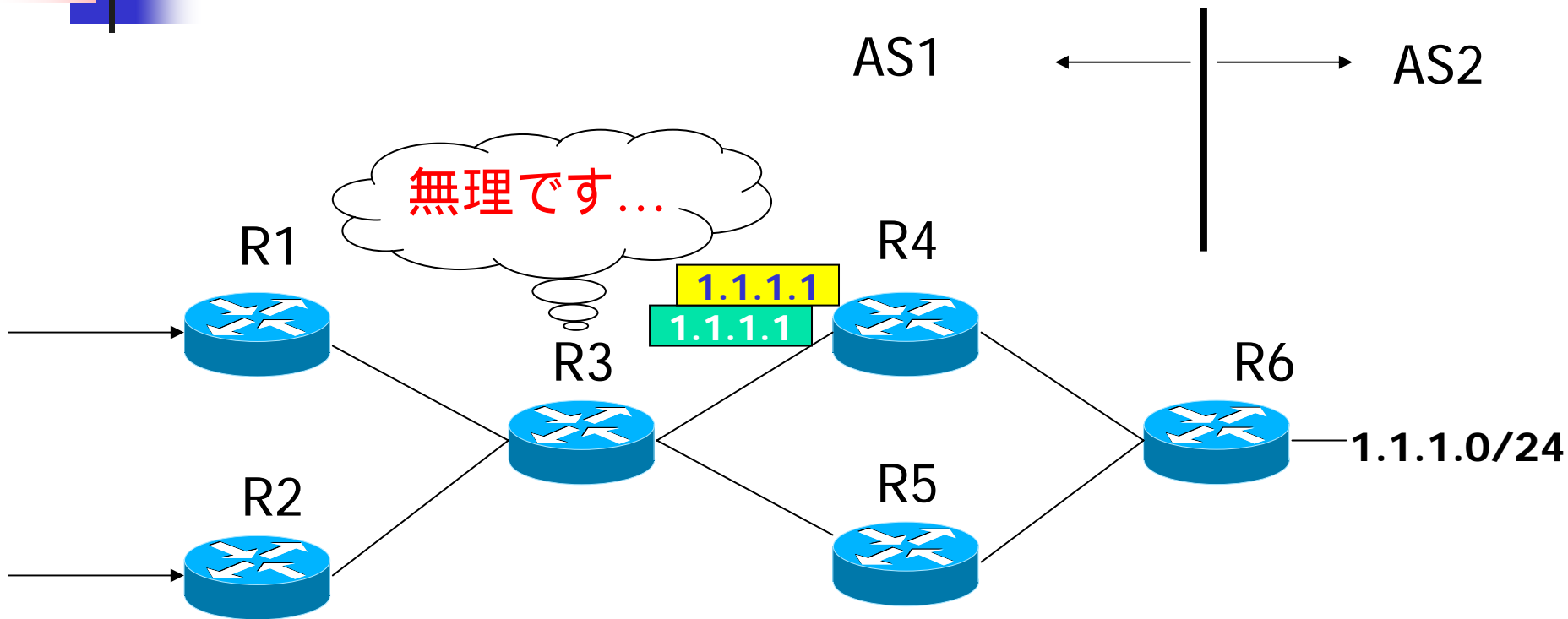
どんなときに必要か？



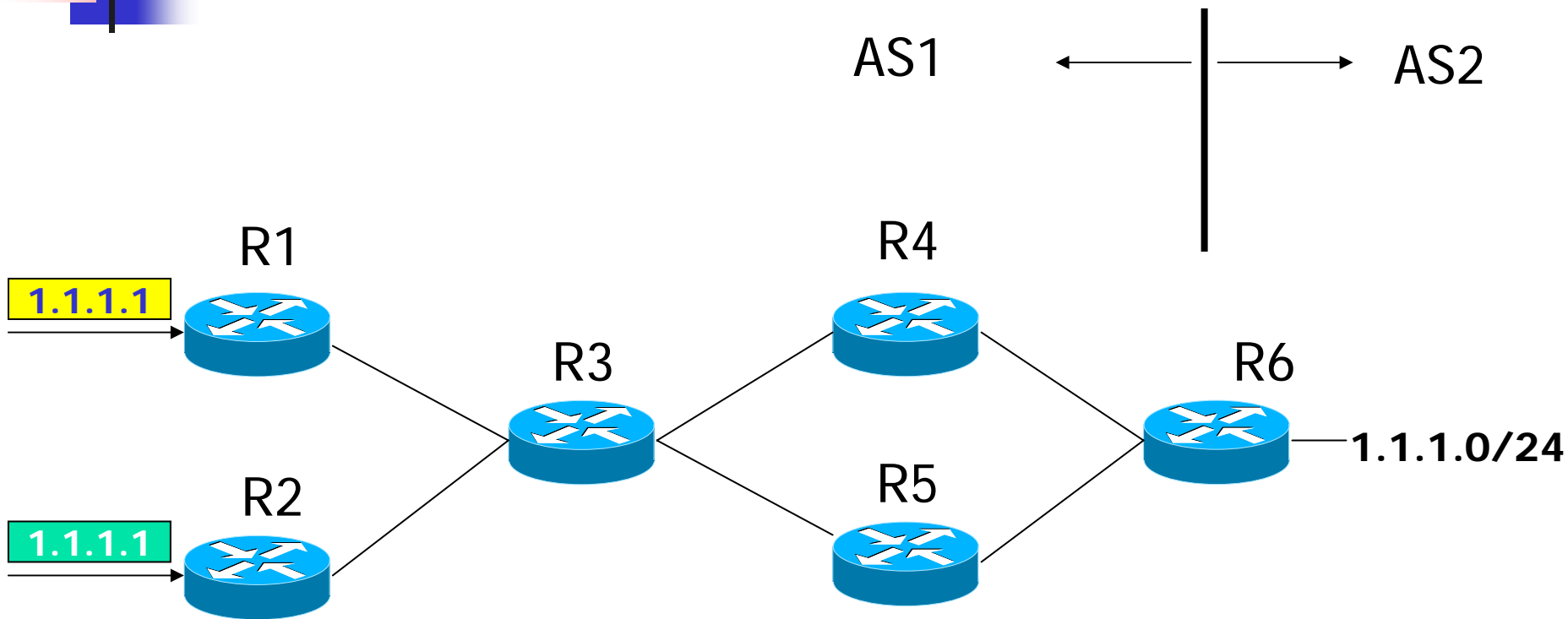
どんなときに必要か？



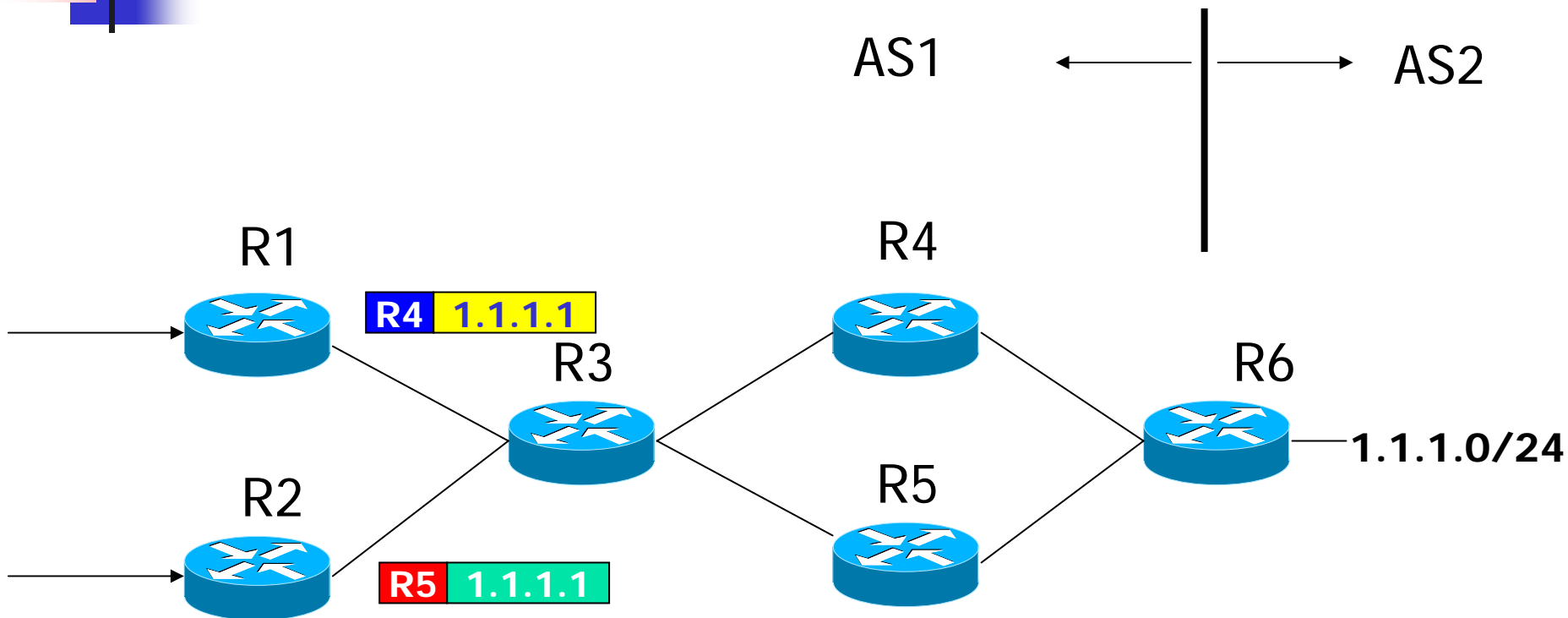
どんなときに必要か？



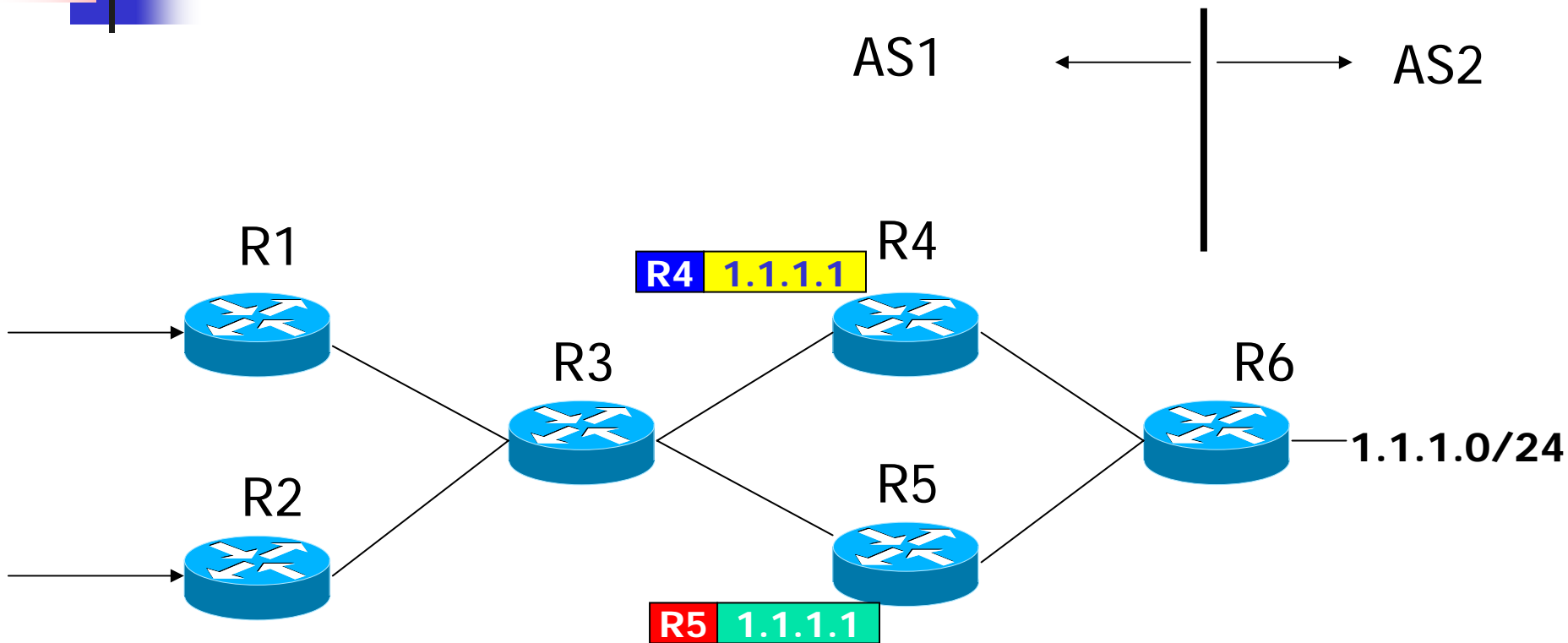
MPLSを使おう！



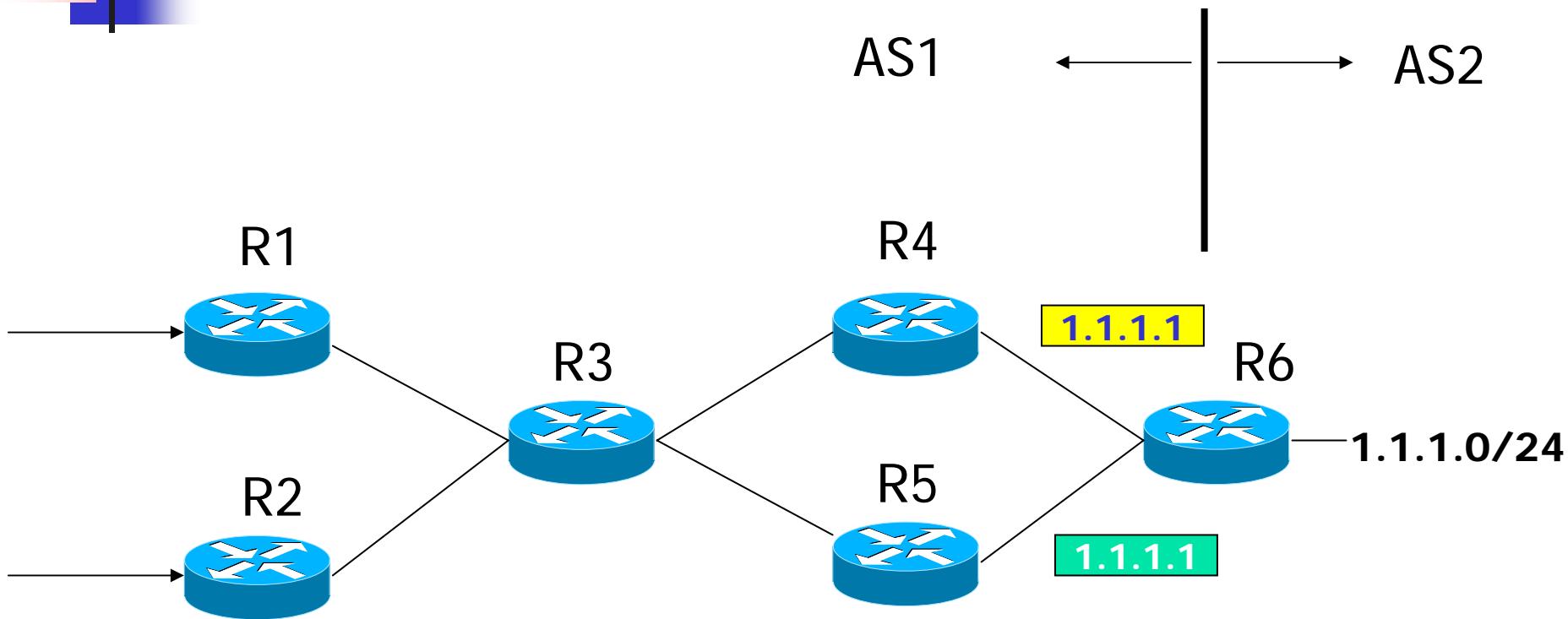
MPLSを使おう！



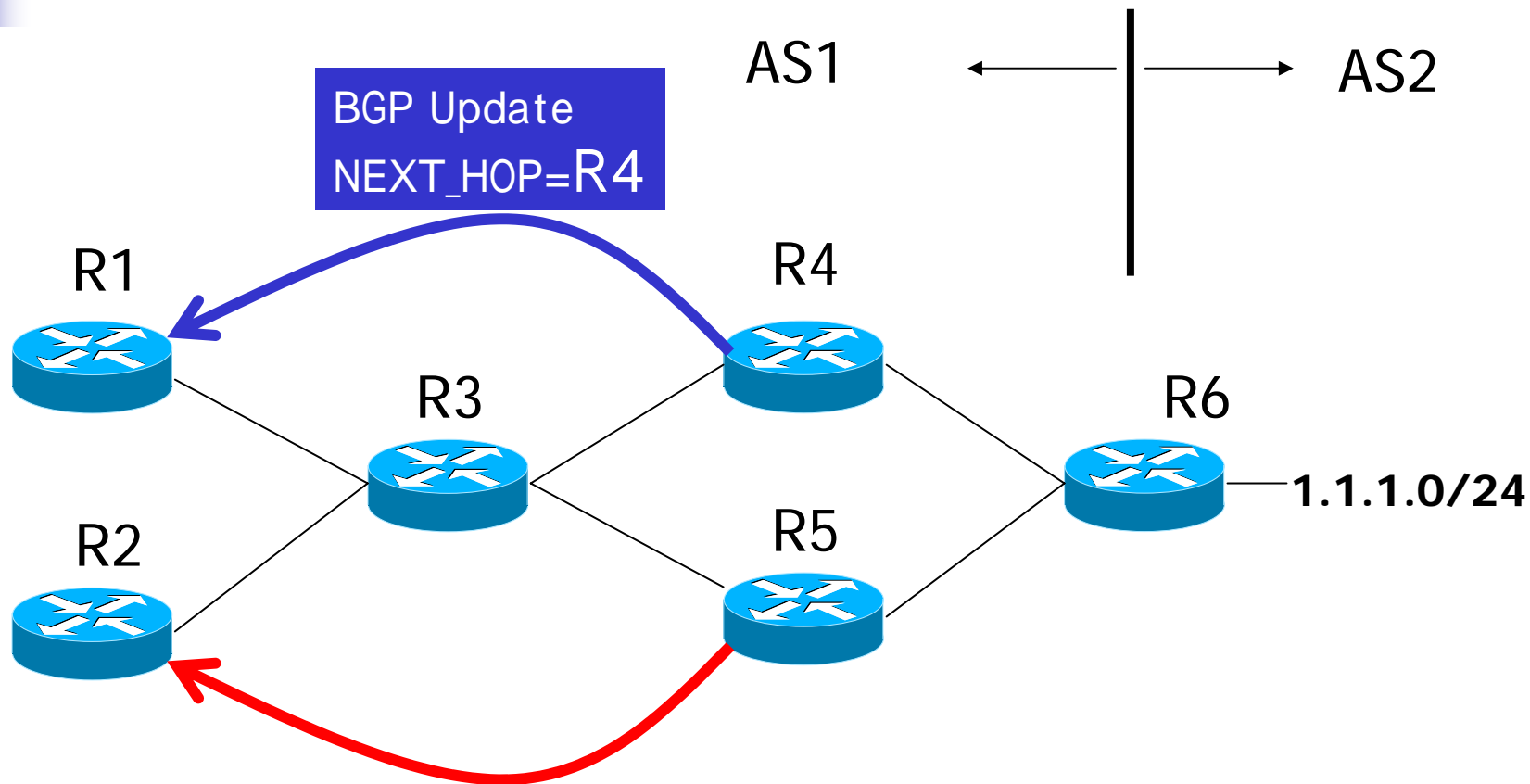
MPLSを使おう！



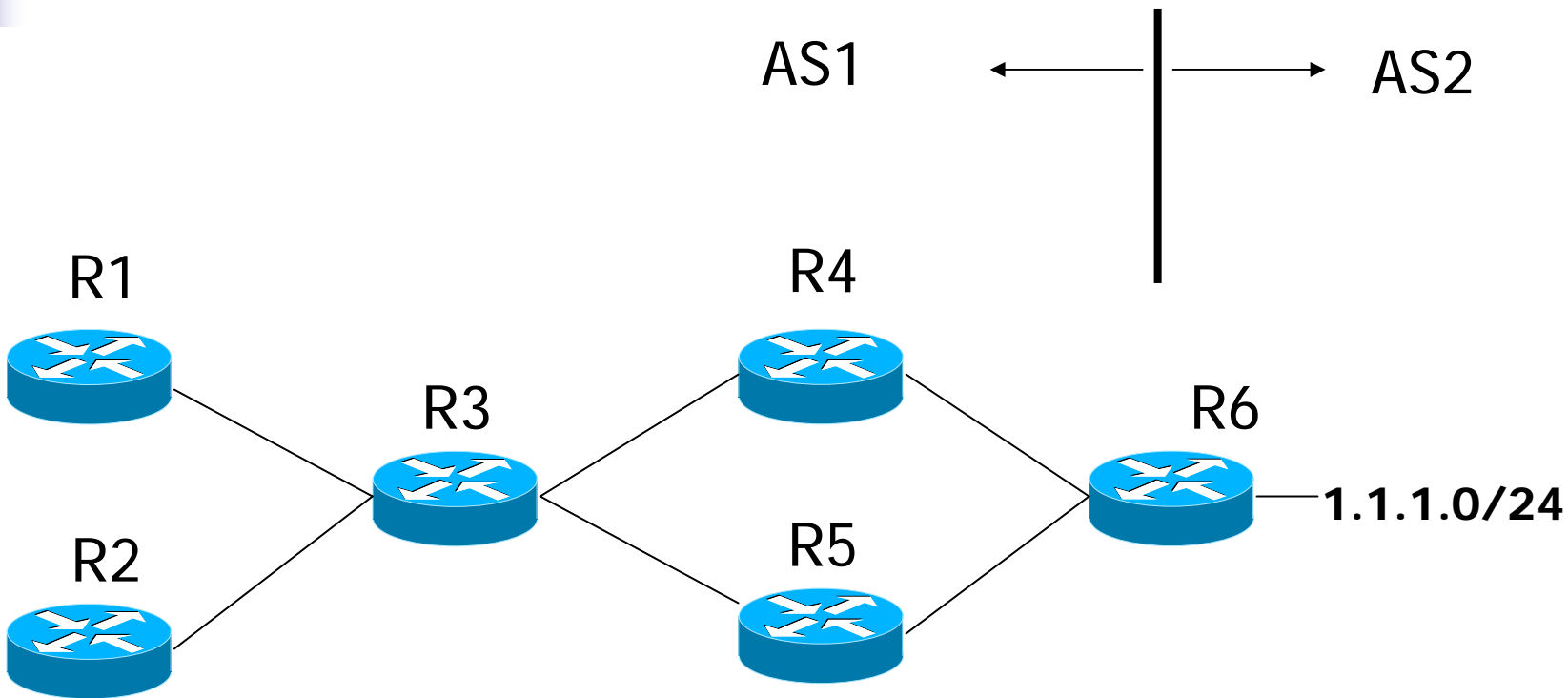
MPLSを使おう！



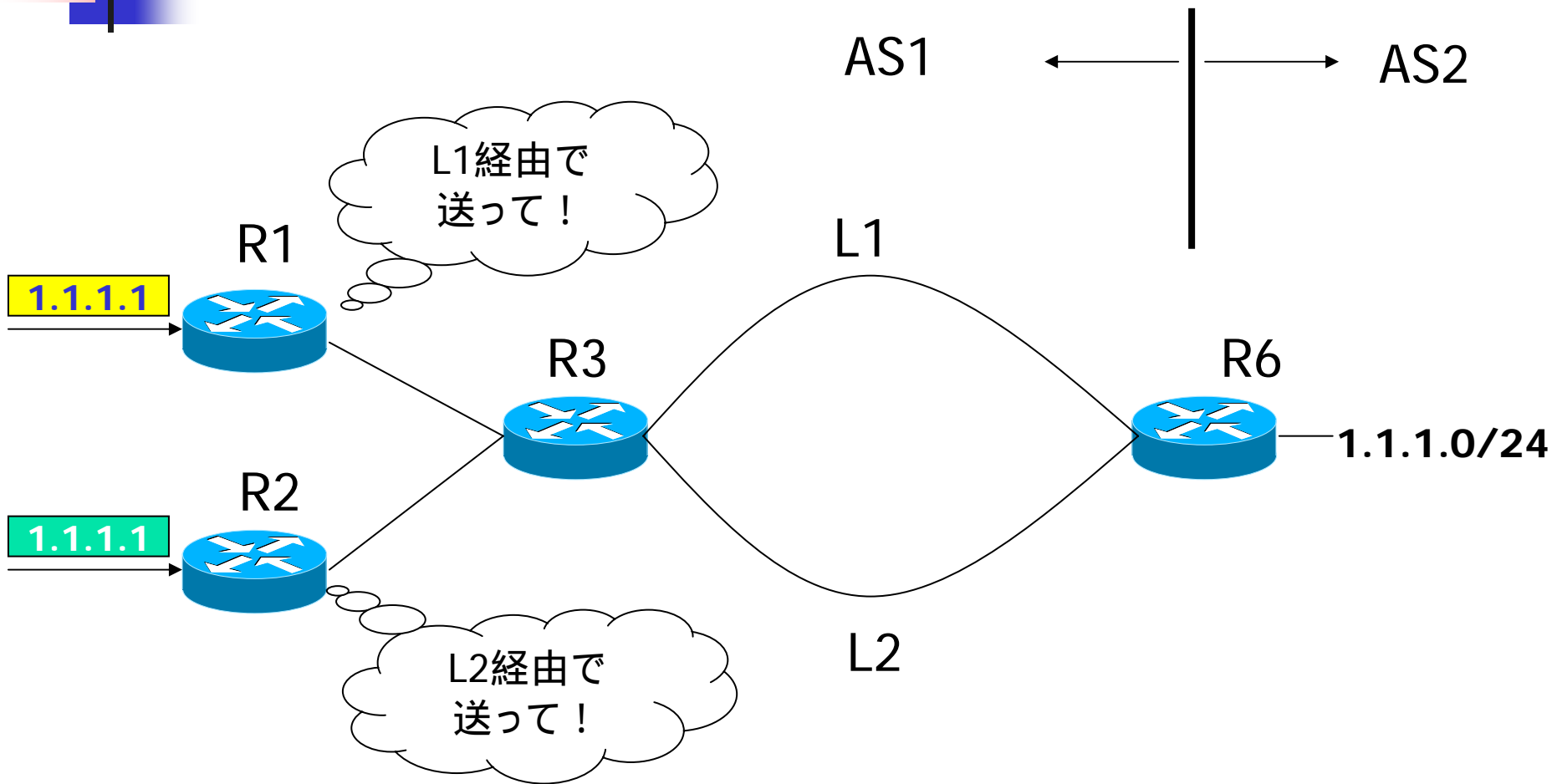
使えるMPLSのためのBGP



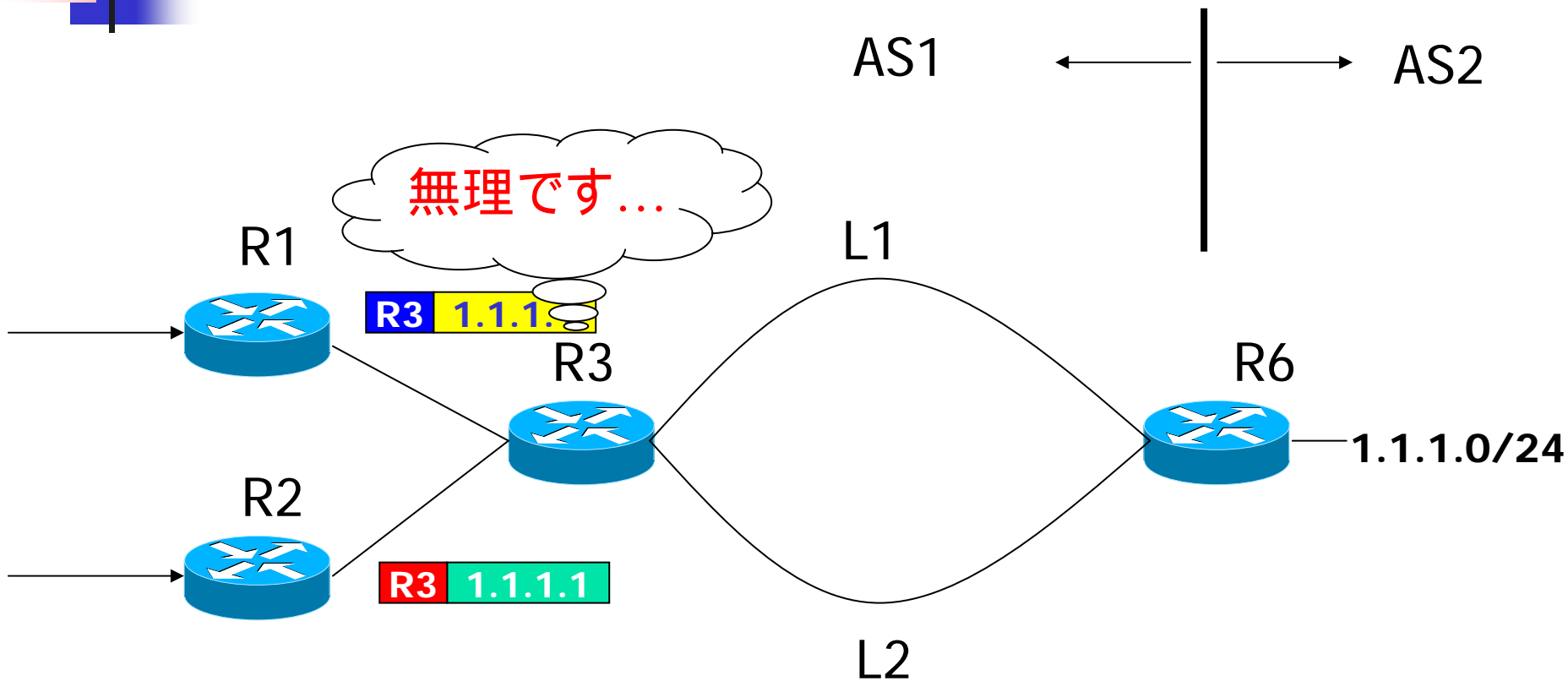
さらにMPLSを使おう！



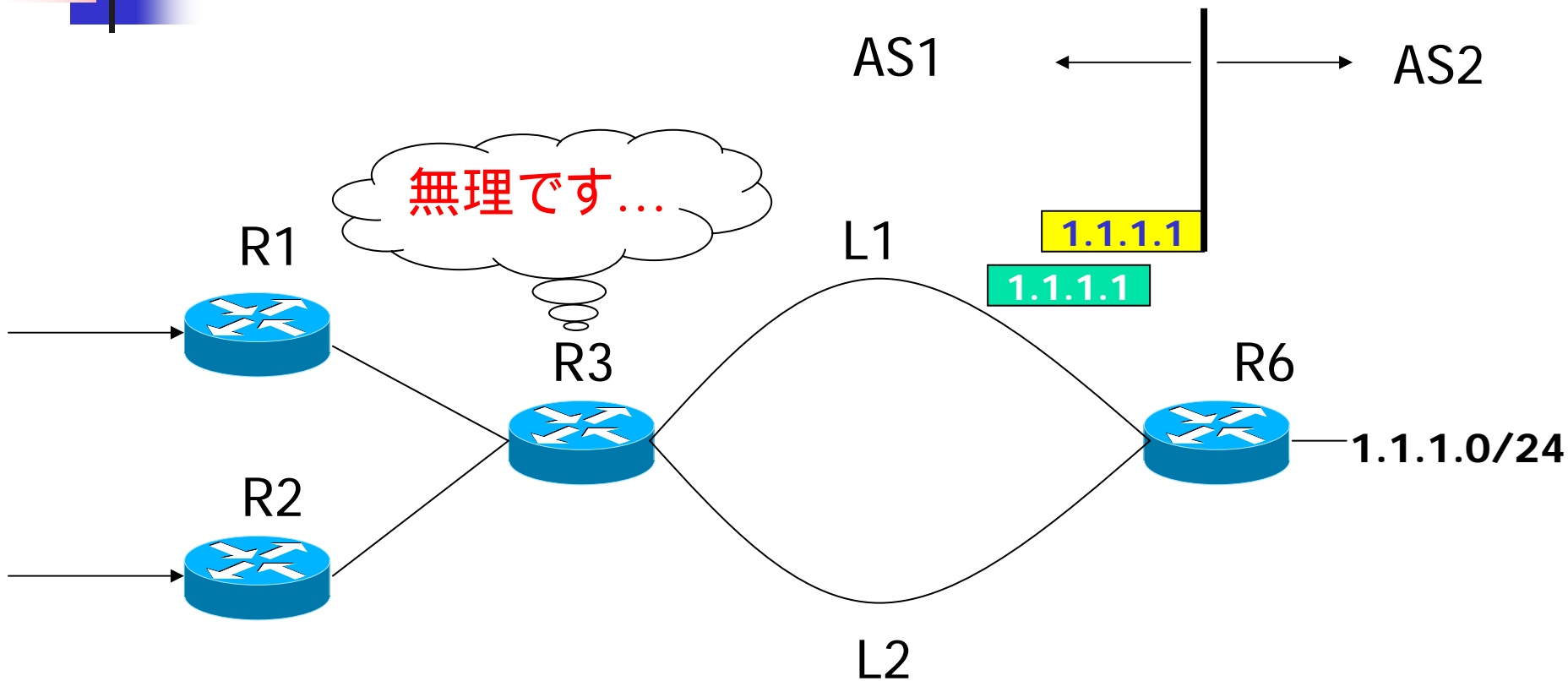
さらにMPLSを使おう！



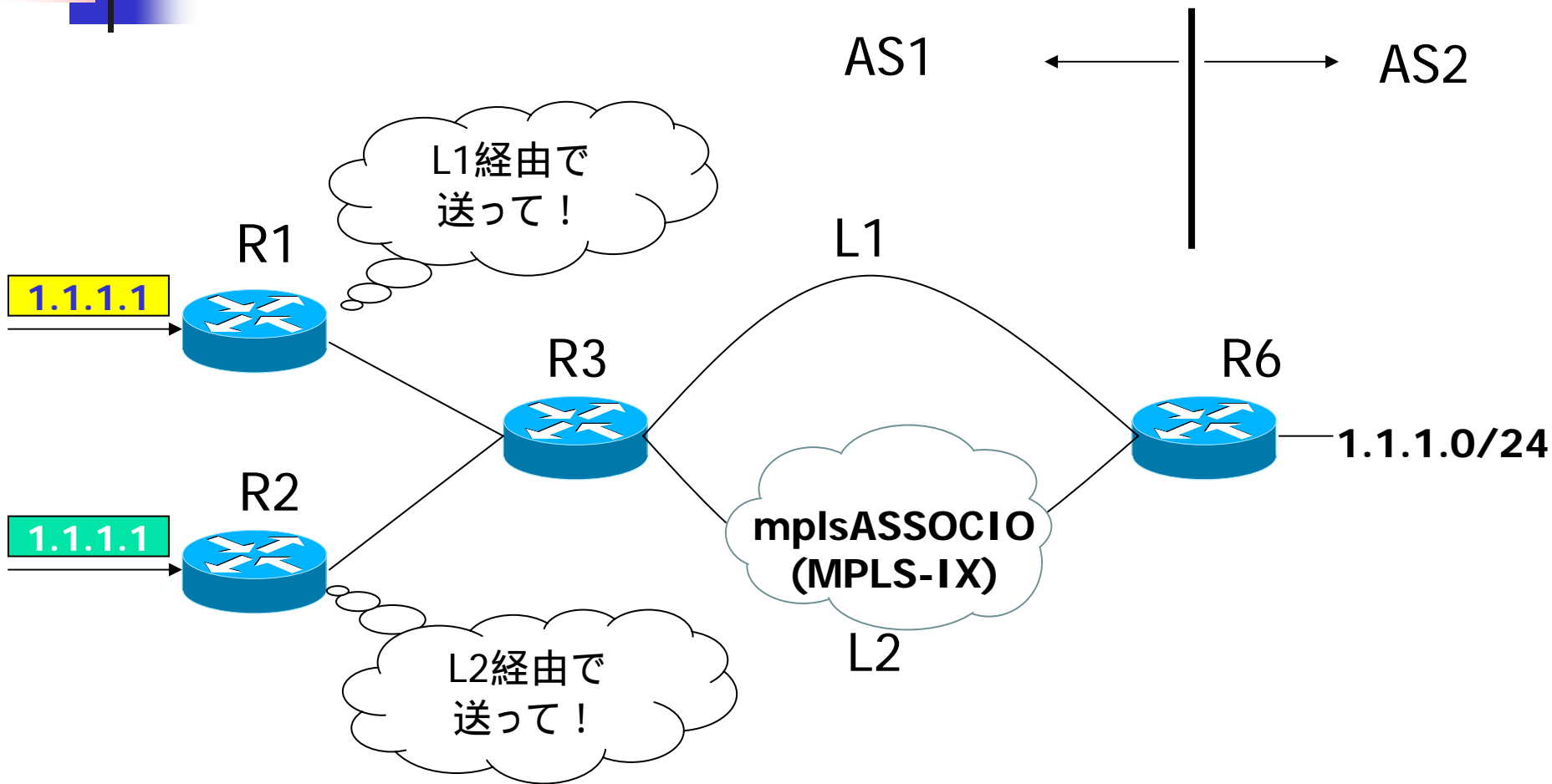
さらにMPLSを使おう！



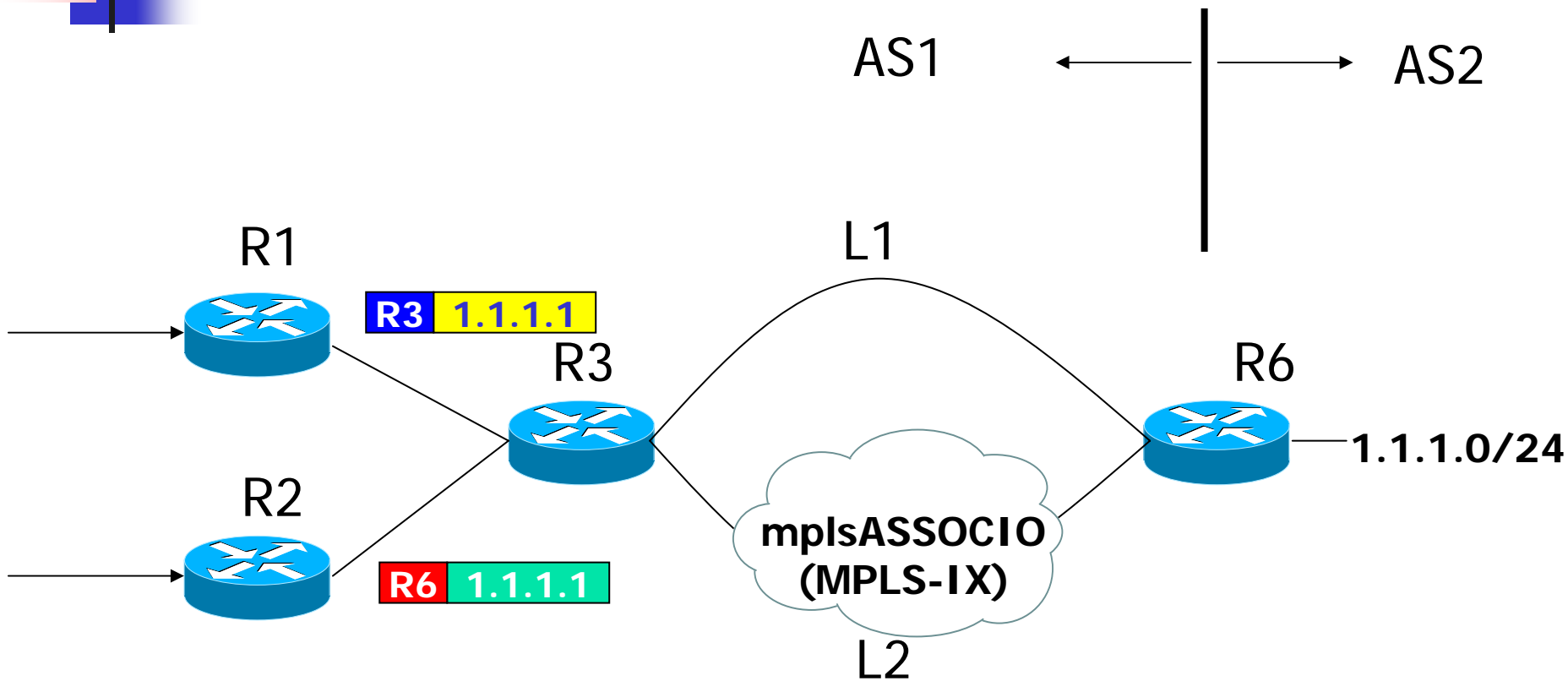
さらにMPLSを使おう！



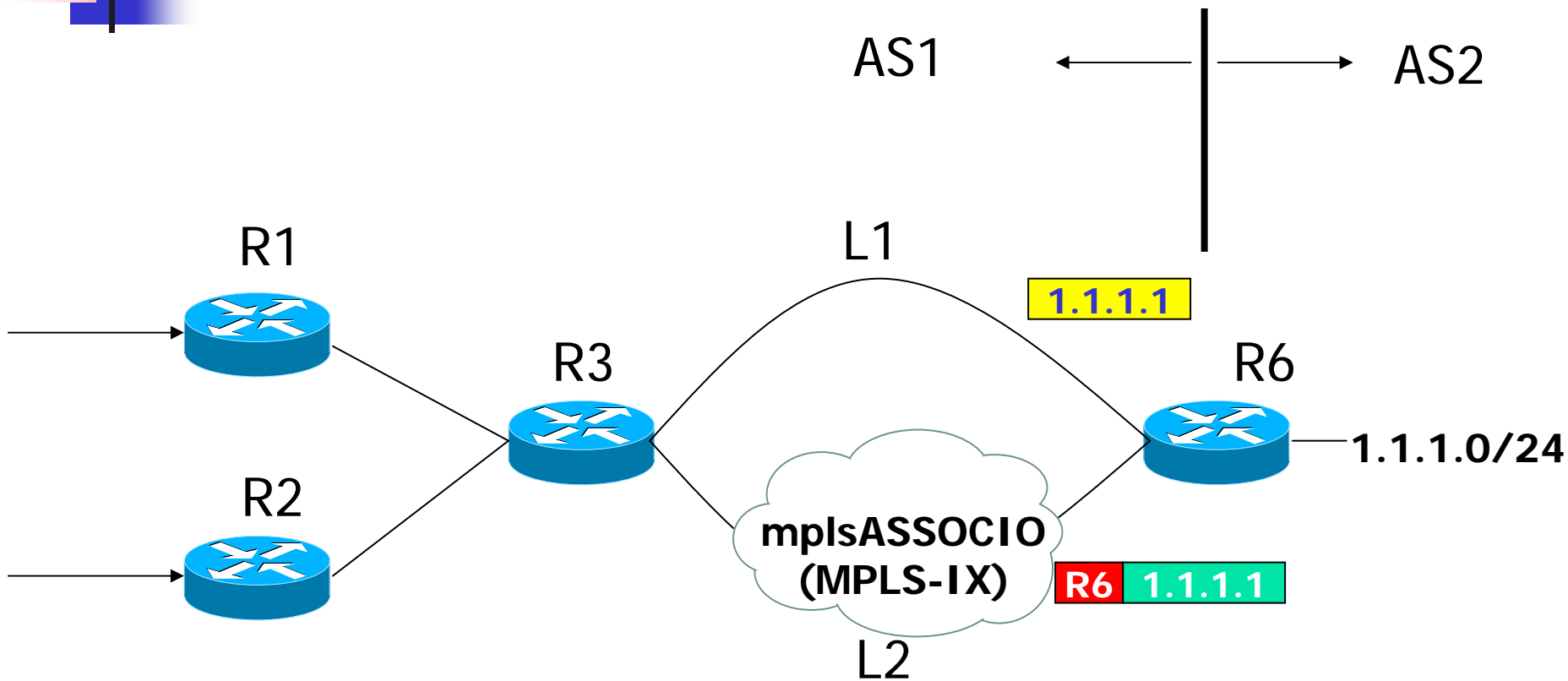
さらにMPLSを使おう！



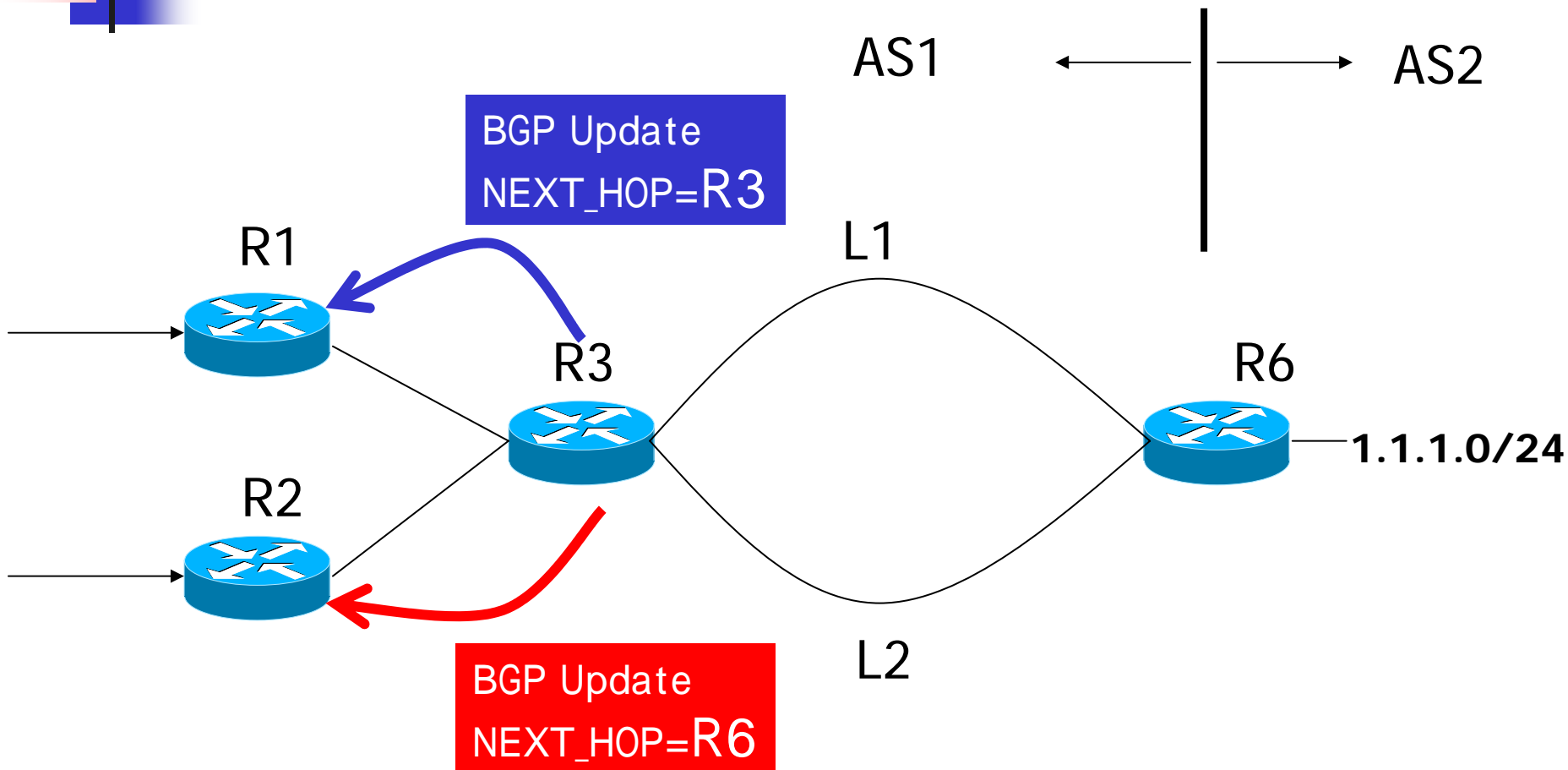
さらにMPLSを使おう！



さらにMPLSを使おう！



さらに使えるMPLSのためのBGP





MPLS活用まとめ

- これからは目的別トラフィックエンジニアリングの時代
 - 要求条件やアカウントポリシーが異なるトラフィックの存在。
 - ドメイン / ASをまたがる環境でもMPLS！
 - 第1歩として...
 - MPLSとBGPをうまく使えば、目的別にパスを分けることができる。
 - RSVP-TEでなくてもLDP(mplsASSOCIOのインタフェースと同じ!)でOK!